

MIYAMOTO Saburo

小松市立
宮本三郎
ふるさと館
企画展

宮本三郎の花と裸婦



宮本三郎《レ・トロワ・グラス》油彩・キャンパス、1970年、宮本三郎美術館蔵

喜びを謳え！

2023 9.23〔土・祝〕～11.5〔日〕 入館無料

小松市立

宮本三郎ふるさと館

〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日／月曜日(10/9を除く)、10/10、10/14

☎ 0761-43-3032



小松市立宮本三郎ふるさと館 企画展

喜びを謳え!

宮本三郎の花と裸婦

2023 9.23〔土・祝〕～11.5〔日〕



宮本三郎《さらさの裸婦》
油彩・キャンバス、1968年頃、宮本三郎美術館蔵

優れた素描家として知られる画家・宮本三郎(石川県小松市出身/1905-74)。抽象画の波に揉まれ苦悩した時代を乗り越え、眩い色彩と描線が織りなす華麗な作風を生み出しました。宮本は、花と裸婦こそ「生の喜びのすべてを託するに足るモチーフ」であると考え、晩年まで精力的に制作し続けました。

一気に引くことができる線を、ときに短く打ち震えるように、ときに弾むように描く様は、画家の描くことへの喜びを感じさせてくれます。

本展では、代表作《レ・トロワ・ガラス》など、晩年の作品を紹介し、生の喜びを謳う宮本の華麗な絵画世界をお楽しみください。

特別展示 本館特別展 第7回宮本三郎記念デッサン大賞展 関連イベント
10/15～11/5 「荒井良二ライブペインティング」制作品を公開



宮本三郎《百花繚乱》
油彩・キャンバス、1970年、
宮本三郎美術館蔵

宮本三郎美術館 **同時開催**

Komatsu Biennale 2023

第7回 宮本三郎記念 デッサン大賞展 — 明日の表現を拓く —

小松市立

宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5
☎0761-20-3600

開館時間 | 9:00-17:00 (入館は16:30まで)

休館日 | 月曜日(10/9を除く)、10/10

入館料 | 一般300円(20名以上の団体250円)、高校生以下無料

【次回予告】 2023/11/23(木・祝)～2024/2/25(日)

企画展「宮本三郎とふるさと 小松を描く洋画家たちの眼差し」



大賞
渡邊邦康《二律背反》



交通のご案内

【宮本三郎ふるさと館】

●北陸自動車道小松 I.C.より車で12分

●小松空港よりタクシーで10分

●宮本三郎美術館より車で10分

※駐車場は、松崎町公民館(ふるさと館前)の駐車場をご利用ください

【宮本三郎美術館】

●JR小松駅より徒歩15分、タクシー5分

●北陸自動車道小松 I.C.より車で10分

●バス「市役所前」又は「京町」下車、徒歩5分

※駐車場は、周辺の市営駐車場をご利用ください

小松市立

宮本三郎ふるさと館

入館無料

〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1 ☎0761-34-3032

開館時間 / 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 / 月曜日(10/9を除く)、10/10、10/14

※2023年11月6日から

館内整備のため臨時休館(来春開館予定)

